

健康保険組合理事長の皆様へ

健康スコアリングレポートを活用した 事業主との連携のお願い

はじめに、健康保険組合の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の予防対策へのご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

健康保険組合における加入者の予防・健康づくりを効果的に実施するためには、健康保険組合と企業が連携し、一体となって取組を進めること（コラボヘルス）が重要です。また、健康保険組合や企業による予防・健康づくりの取組が進むことで、加入者の健康の保持・増進につながり、将来的な医療費の適正化や企業の生産性向上に寄与することが期待されます。

2018年度よりお届けしている「健康スコアリングレポート」は、各保険者の加入者の健康状態や予防・健康づくりに関する取り組み等を「見える化」するもので、これにより、貴組合の加入者のおおまかな健康状況や、他の健康保険組合と比較した自組合の立ち位置等を把握することが可能となります。

<ダスキン健康保険組合 の レポート結果概要>

特定健診・特定保健指導		健康状況	生活習慣
385 位 / 1,113 組合			

健康保険組合の皆様におかれましては、既に予防・健康づくりに関する様々な取り組みを推進していただいているところと思いますが、改めて、今年度の「健康スコアリングレポート」をご覧いただくとともに、事業主と健康スコアリングレポートを共有して、これまで以上にコラボヘルスの取り組みを推進していただけますと幸いです。

令和3年9月

日本健康会議共同代表
日本商工会議所会頭

厚生労働大臣

経済産業大臣

三村明夫
田村憲久
梶山弘志